| 分野 | | 評価指標 | | 単位 | 参考 H30年度 | R1年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | 参考評価 (前年度比) | 備考 |
|-------|--------|---|----------------------|-----|-------------|-------|-------|-------|-------|----------------|---|
| 観光振興 | 1 | ー サイクリングルートの整備延長 : | 京奈和自転車道(県内) | km | 15 | 40 | 71 | 75 | 75 | \rightarrow | 令和3年4月1日に京奈和自転車道が つながる |
| | 参 考 | | 世界遺産周遊サイクルルート | km | - | _ | ı | 0 | 5.9 | 7 | 令和3年度から事業に着手 案内サインと路面標示の両方実施済の 延長 |
| | 2 | 国 自転車の休憩所、サイクリストに やさしい宿等の認定数 受 | 自転車の休憩所 | 施設 | 191 | 195 | 196 | 200 | 221 | 7 | 各年度末(3.31)時点の 総認定数 |
| | 3 | | サイクリストにやさしい宿 | 施設 | 60 | 61 | 62 | 67 | 70 | 7 | 各年度末(3.31)時点の 総認定数 |
| | 参 考 | | サイクリストにやさしい駐車場 | 施設 | ı | _ | 1 | 5 | 8 | 71 | 令和3年度から認定開始 |
| | 4 | 自転車交通量(定点計測箇所) | | 台/日 | _ | 780 | 1,218 | 1,483 | 1,519 | 71 | 京奈和自転車道における ルート上 5 箇所 休日 7時~19時の合計値 |
| | 5 | サイクルイベントの申込者数 | サイクルイベント (全申込者数) | 人 | 1,880 | 1,713 | 未実施 | 662 | 1,162 | 7 | ・「モバイルグランフォンドin奈良・吉野」は 令和2年度中止、令和3、4年度開催 ・「ツアー・オブ・奈良・まほろば」は令和2、 3年度中止、令和4年度開催 ・「ヒルクライム大台ケ原since2001」は令 和2年度以降中止 ※「モバイルグランフォンドin奈良・吉野」 は、「山岳グランフォンドin吉野」を継承す るイベント |
| | | 」 イルクランノオンドIN宗良・音野」、「ツ アー・オブ・奈良・まほろば」、「ヒルクライ ム大台ヶ原since2001」の合計値) | サイクルイベント (県内申込者数) | 人 | 469 | 434 | 未実施 | 340 | 571 | 7 | |
| | 7 | | サイクルイベント (県外申込者数) | 人 | 1,411 | 1,279 | 未実施 | 322 | 591 | 71 | |
| まちづくり | | 自転車通行空間の整備延長(県管理道路のみ) ※京奈和自転車道・世界遺産周遊サイクルルートは除く | | km | 0 | 0 | 0.7 | 1.7 | 1.7 | \rightarrow | |
| | 9 | 自転車の利用率 | | % | ı | 35.4 | 30.2 | 31.1 | 19.3 | | 県民アンケート ※各年度1月公表 ※令和3年度は県民webアンケート |
| | 10 | サイクリングの実施率 | | % | 5.4 | 5.1 | 5.7 | 5.8 | 6.9 | 71 | 県民アンケート ※各年度1月公表 |
| | 11 | 市町村版自転車活用推進計画の策定自治体数 | | 市町村 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | \rightarrow | |
| 安全・安心 | 12 | 自転車事故の発生件数 | 自転車の人身事故 | 件 | 679 | 543 | 467 | 499 | 461 | 71 | - 1月~12月の事故件数 |
| | | | 自転車事故構成率 | % | 16.9 | 16.3 | 16.7 | 17.0 | 17.7 | И | |
| | 14 | 損害賠償保険や自転車保険の加入率 | | % | _ | 61.9 | 66.1 | 61.9 | 60.1 | Ä | 県民アンケート ※各年度1月公表 1 |

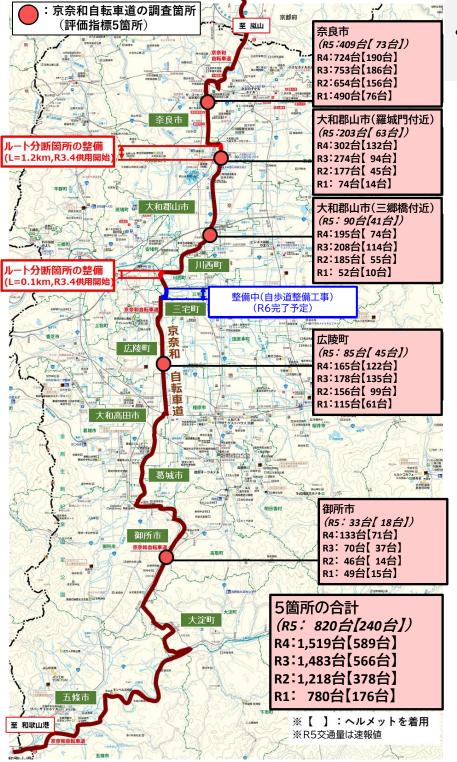
指標 サイクリングルートの整備延長 1 (京奈和自転車道)

令和3年4月1日に京奈和自転車道がつ ながる(1.3km供用開始)

(指標4)

• 引き続き、走行環境の改善を実施

(指標1)



指標 4

自転車交通量(定点計測箇所)

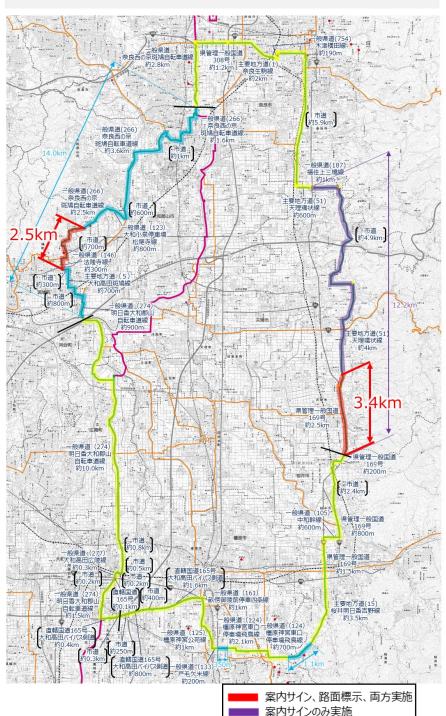
- 京奈和自転車道のルート上5箇所における、秋の休日・7時~19時の自転車交通量を計測。
- 令和4年度の自転車交通量は1,519台で、 令和3年度(1,483台)より増加。
- ヘルメット着用率は38.8%で、令和3年度(38.2)からほぼ横ばい。

自転車交通量の推移 → うち、ヘルメット着用 → ヘルメット着用率 自転車交通量(残数) 1,800 40.0% 1.600 1,400 30.0% 1,200 1.000 20.0% 800 600 10.0% 400 200 0.0% R1 R2 R3 R4 R5 R2 R4 自転車交通量 1,218 1,483 1,519 820 うち、ヘルメット着用 176 378 589 ヘルメット着用率 22.6% 38.8% 29.3% 31.0% 38.2%

R5交通量は速報値

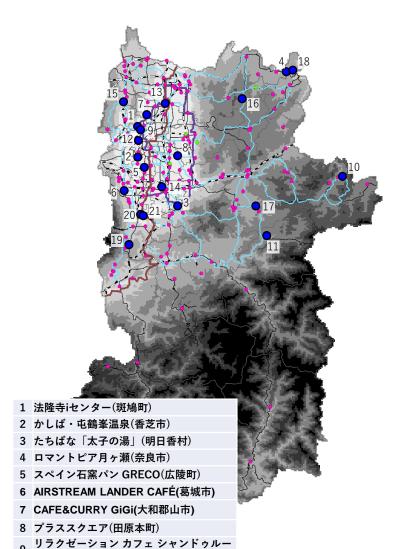
参考 サイクリングルートの整備延長 (世界遺産周遊サイクルルート)

- 令和3年度から事業に着手。
- 令和4年度は、案内誘導サインや路面標示の整備を実施。(約5.9km案内サインと路面標示の両方実施済)



自転車の休憩所の認定数

- 令和4年度は、21施設増加。
- 令和4年度末時点の総認定数221施設。 (参考:令和3年度末時点の認定数200施設)



R2年度以前に登録

一 京奈和自転車道

世界遺産周遊ルート

ならクルルート

- R3年度登録
- R4年度登録

- 16 満天ひろば(奈良市)
- 17 奈良カエデの郷ひらら(宇陀市)

15 天然温泉 音の花温泉(生駒市)

14 天然温泉 橿原ぽかぽか温泉(橿原市)

10 曽爾高原温泉 お亀の湯(曽爾村) 11 ひよしのさとマルシェ(東吉野村) 12 Secret Base JO-9,café(河合町) 13 K COFFEE(大和郡山市)

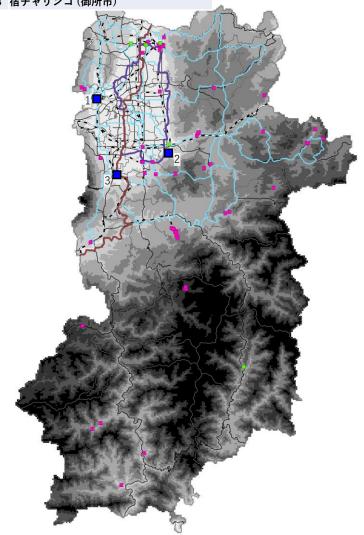
- 18 梅の郷 月ヶ瀬温泉(奈良市)
- 19 かもきみの湯(御所市)
- 20 御所宝湯(御所市) 21 洋食屋(御所市)

指標 サイクリストにやさしい宿の 認定数

- 令和4年度は、3施設増加。
- 令和4年度末時点の総認定数70施設。 (参考:令和3年度末時点の認定数67施設)



- 2 ホテル奈良さくらいの郷(桜井市)
- 3 宿チャリンコ(御所市)

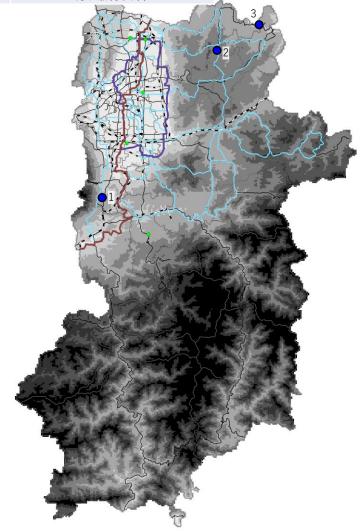


- R2年度以前に登録
- R3年度登録
- R4年度登録
- **一** 京奈和自転車道
 - 世界遺産周遊ルート

ならクルルート

サイクリストにやさしい駐車場 の認定数

- 令和4年度は、3施設増加。
- 令和4年度末時点の総認定数 8施設。 (参考:令和3年度末時点の認定数5施設)
- 1 かもきみの湯(御所市)
- 2 満天ひろば(奈良市)
- 3 ロマントピア月ヶ瀬(奈良市)



- OR3年度登録 ● R4年度登録
- 一 京奈和自転車道
- 世界遺産周遊ルート
 - ならクルルート

指標 5・6・7

サイクルイベント (全申込者数・県内申込者数・県外申込者数) ※R2年度は全イベント中止

モバイルグランフォンドin奈良・吉野

Mobile Granfondo in Nara-Yoshino



モバイル グランフォンド in 奈良・吉野

【イベント概要(R4)】

- ○16回の歴史をつないできた「山岳グランフォンドin吉野」を継承する、奈良県全土をステージとしたイベント。
- ○モバイルデバイスを持って地図上のチェックポイントを巡る無料の「ポイントラリー」と、応募された少人数の参加者が、開催地点周辺のチェックポイントをめぐる有料のサイクリングイベント「ワンデイポイントラリー」で構成されるハイブリッドイベント。
- ○実施期間 R4.5.15~R4.12.31



写真出典:モバイルグランフォンドin奈良・吉野HP

【参加者数の推移】

| | | R 3年度 | R 4 年度 | |
|-------|--------|-------|--------|--|
| 全申込者数 | | 662 | 965 | |
| | 県内申込者数 | 340 | 496 | |
| | 県外申込者数 | 322 | 469 | |

ツアー・オブ・奈良・まほろば



【イベント概要(R4)】

- ○奈良県奥大和地域の風光明媚な自然や歴史を、 自転車を通じて楽しむサイクリングイベント。
- ○基本コースをベースにチェックポイントを掲載したマップを渡し、マップを参考にして、 2人以上のチームで協力しながら、自由にチェックポイントを巡るサイクリングイベント。
 - ・山添・満天コース(基本コース約59km)
 - ・曾爾・御杖コース(基本コース約53km)
 - ・宇陀・東吉野コース(基本コース約58km)



写真出典:スポーツ振興課

【参加者数の推移】

| | | R 3年度* | R 4 年度 | | |
|---|--------|--------|--------|--|--|
| 全 | 自己者数 | 中止 | 197 | | |
| | 県内申込者数 | _ | 75 | | |
| | 県外申込者数 | _ | 122 | | |

ヒルクライム大台ケ原since2001



ヒルクライム大台ヶ原 since 2001

【イベント概要(R1)】

- ○近畿の屋根と言われる吉野熊野国立公園内に 位置する大台ヶ原の神秘の峰々を望みながら 走る、距離28km、標高差1240mを競うタイム レース。
- ○ロードクラス、M T B クラス、チーム(ロード)クラス、親子クラス、カップルクラスに加え、2017年より小学校 4 年生~中学校 3 年生までの「ジュニアクラス」、小学校 1 年生~3 年生までを対象とした「キッズクラス」を設定。



写真出典:ヒルクライム大台ケ原since2001HP

【参加者数の推移】

| | | R 3年度* | R 4 年度* | |
|---|--------|--------|---------|--|
| 全 | 申込者数 | 中止 | 中止 | |
| | 県内申込者数 | _ | _ | |
| | 県外申込者数 | _ | _ | |

指標 自転車通行空間の整備延長(県管理道路のみ) ※京奈和自転車道・世界遺産周遊サイクルルートは除く

- 令和4年度の県管理道路における自転車通行空間の整備の実績 なし。
- ※参考:世界遺産周遊サイクルルートである県立橿原公苑付近(橿 原市内)の県道橿原神宮公苑線L=64mで側溝修繕工事を実施。

市町村版自転車活用推進計画の策定自治体数

- 令和4年度は、策定自治体なし。
- ※ 今後、五條市、御所市、葛城市、宇陀市、平群町、安堵町、 高取町、広陵町、河合町が策定予定。

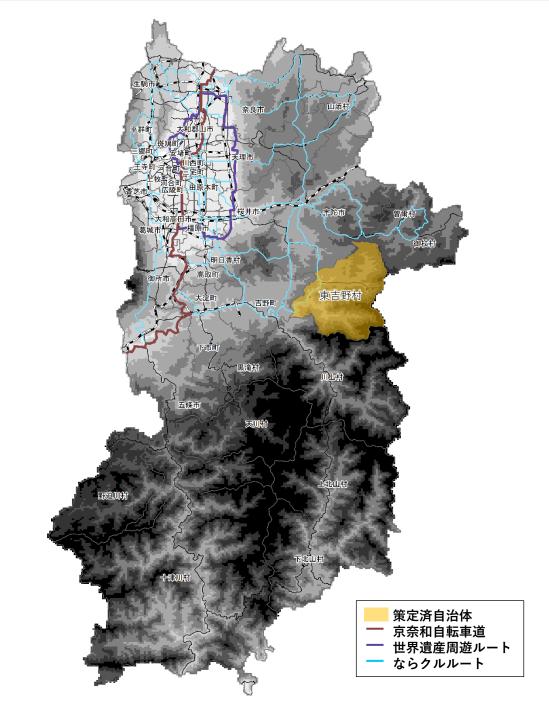




▼参考:整備後の状況





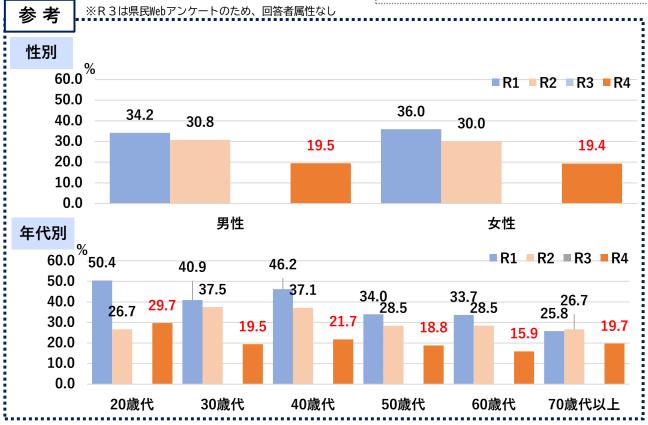


指標自転車の利用率

(県民アンケート調査、県民Webアンケートより)

- 令和4年度の県全体の自転車の利用率は19.3%で、令和3年度 (31.1%)と比較して減少。
- ※ 令和3年度は、県民Webアンケートのため回答者属性なし。

県全体 ※R4は、県民アンケートより、 自転車の利用状況において、無回答を除いた有効回答者 自転車の利用率(県全体)※ (R4:n=3,096) を母数として 「ほぼ毎日利用している(週6日以上)」 40.0 % 「週3~5日利用している」 35.4 「週1~2日利用している」 31.1 30.2 と回答した人の割合 30.0 ※R3は、県民Webアンケートより、無回答を除いた有効回答者 (R3:n=238) を母数として 自転車の利用状況において、 19.3 「ほぼ毎日利用している(週6日以上)」 20.0 「週3~5日利用している」 「週1~2日利用している」 と回答した人の割合 10.0 ※R1・R2は、県民アンケート調査より、無回答を除いた 有効回答者(R1:n=2,252、R2:n=2,720)を母数として 「自分も家族も利用している」 0.0 「自分は利用しているが、家族は利用していない」 R1 R2 R3 R4 と回答した人の割合

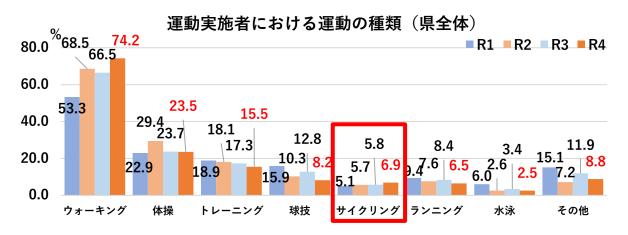


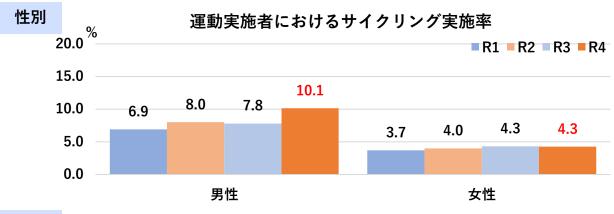
指標 サイクリングの実施率 10 (県民アンケート調査より)

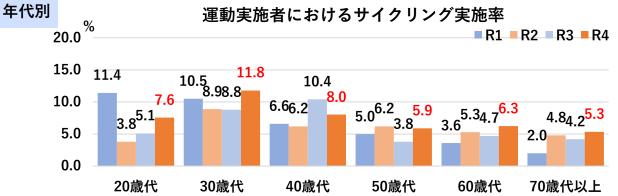
- 令和4年度の県全体の運動実施者のサイクリング実施率は6.9%で、令和3年度(5.8%)と比較して微増。
- 性別では、男性は微増であるのに対し、女性は横ばい。
- ・ 年代別では、40歳代では減少しているが、他の年代では横ばいか 増加傾向となっている。



※県民アンケート調査より、無回答を除いた有効回答者を母数として算出 R1:n=1,229、R2:n=1,940、R3:n=1,503、R3:n=2,139



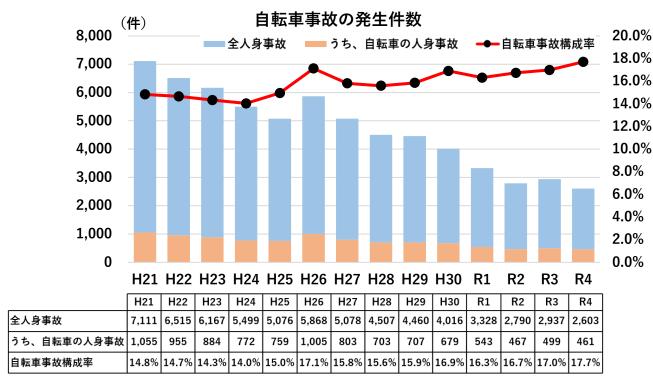




※出典:奈良県 県民アンケート調査を基に作成 6

自転車事故の発生件数 (自転車の人身事故・自転車事故構成率) 12.13

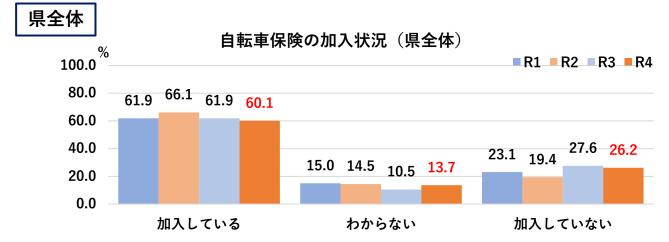
- 全人身事故件数は、平成26年以降は減少傾向であるが、令和4 年は2,603件で、令和3年(2,937件)より減少している。
- 自転車の人身事故件数も、平成26年以降は減少傾向であり、令 和 4 年は461件で、令和 3 年(499件)より減少している。
- 令和4年の自転車事故構成率は17.7%で、令和3年(17.0%) より増加しており、令和元年以降増加傾向である。

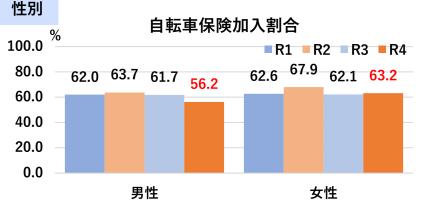


※出典:奈良県警提供データ

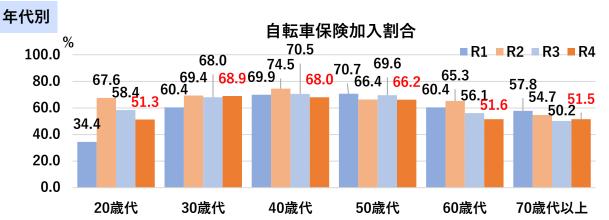
指標 損害賠償保険や自転車保険の加入率 (県民アンケート調査、県民Webアンケートより)

- 令和4年度の県全体の自転車保険の加入率は60.1%で、令和3 年度(61.9%)よりやや減少している。
- 性別では、男性で減少している。
- 年代別では、30歳代や70歳以上でやや増加に転じているものの、 その他の年代では減少している。
- また、20歳代、60歳代、70歳代は50%台で他年代より加入割 合が低くなっている。





※R3・R4は、無回答と「自転車を利用して いない」を除いた有効回答者 (R3:n=1,218 、R4:n=1,186) から、自転 車保険の加入状況において、「自転車保険 に加入している」と回答した人の割合 ※R1・R2は、無回答を除いた有効回答者 (R1:n=937、R2:n=1,183) から、「自転車 保険に加入しているかどうか分からない」 「自転車保険に加入していない」を除いた。 何かしらの保険に入っている人の割合



※出典:奈良県 県民アンケート調査を基に作成 7